

自然ふれあい講座を行いました

長野県環境保全研究所では、自然や環境への理解を深めていただくための「自然ふれあい講座」を毎年10～12回程度開催しています。本年度は、野外講座・市民参加型モニタリング・室内講座および実習の別に全14回の自然ふれあい講座を計画しました。すでに

9月末までで12回の講座が終了し、197名の方にご参加いただきました。

講座にご参加いただいた方々、また、講座の開催にあたって共催や協力、後援をいただいた方々に、この場で厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成25年度 自然ふれあい講座 実施状況

テーマ	開催日	開催市町村	参加者数
(1) 野外講座			
雪深い里地に住む猛禽類、サシバ	6/15 (土) 9:00～12:00	木島平村	21
くさばなの暮らしを見つめる～ニッコウキスゲ編～	7/ 6 (土) 9:30～12:00	茅野市	11
飯綱高原の植物とチョウ	7/27 (土) 9:15～12:00	長野市	22
花が咲かない植物、シダの不思議観察	8/24 (土) 10:00～12:00	飯田市	12
(2) 市民参加モニタリング			
みんなで温暖化ウオッチ～セミのぬけがらを探せ！	8/ 1 (木) 10:00～12:00	飯田市	5
	8/ 4 (日) 10:00～12:00	松本市	17
	8/ 6 (火) 10:00～12:00	長野市	25
	8/ 8 (木) 10:00～12:00	大田市	11
	8/ 9 (金) 9:30～12:00	上田市	38
	8/10 (土) 9:30～12:00	伊那市	20
(3) 室内講座・実習			
植物標本作製講座～草花編～	6/ 1 (土) 9:00～12:00	長野市	10
植物標本作製講座～木本編～	9/ 8 (日) 9:00～12:00	長野市	5
合計			197

植物標本作製講座 (全2回)

担当：横井 力・富樫 均・尾関雅章

参加者：15名 (2回合計)

室内講座・実習の一つとして、今年度、植物標本作製講座を開催しました。1回目は草花編、2回目は木本編です。

植物標本というのは、いわゆる押し葉標本です。新聞紙にはさんで乾燥させ、その後、標本台紙に貼り付けて、標本庫に収納します。子どもの頃、学校の授業や夏休みの宿題でつくったことのある方もいらっしゃると思います。

一度“きちん”とつくられた植物標本は、その後何十年、何百年と残る学術資料となります。でも、“きちん”とつくるところにポイントがあります。標本の採集から

はじまって、とても大切な標本ラベルの作成など、標本を“きちん”とつくるコツを今回はお伝えしました。信州各地で植物標本づくりがすすめられることを期待しています。



標本台紙への貼り付けのポイントは・・・